2024 年 7 月-LIFE 改定・施設居住費対応版

<LIFE に関するバージョアップ後の作業について>

科学的介護情報システム(厚生労働省)の新 LIFE 対応、LIFE インターフェース 3.0 対応により、 2024 年 8 月 1 日から新 LIFE システムが本稼働します。

バージョンアップ後、2024年4月以降の評価分について様式情報の提出までに必要な作業があります。 「LIFE連携用CSVファイル作成」及び「Flowers NEXT」にて入力が必要です。8月から新LIFEに データを提出する場合は、本書の内容をご確認いただき、作業を行ってください。

	様式/機能	必要な作業	ページ
入力	①生活機能チェックシート	・新様式の入力	2ページ
について	②個別機能訓練計画書	・新様式の入力	3~7ページ
	(あさがおⅠ・あさがおⅡ	・傷病名コードの確認	
	クローバーI・クローバーⅡ	・ICF コードの確認	
	なのはな I ・なのはな I)		
	③リハビリテーション計画書	・新様式の入力	8~12 ページ
	(ラベンダー、あやめ	・傷病名コードの確認	
	たんぽぽ、サルビア)	・ICF コードの確認	
	①~③以外の様式について	・新様式の入力	13~15ページ
	(LIFE 連携用 CSV ファイル作成)	・傷病名コードの確認	
加算	個別機能訓練加算Ⅲを算定する場合	・一体的取り組みの入力	16 ページ
について	(なのはな I ・なのはな I)		
	リハビリテーションマネジメント加算	・一体的取り組みの入力	17 ページ
	(ハ)を算定する場合		
	(あやめ・たんぽぽ)		
	特別診療費「理学療法、作業療法、言語	・一体的取り組みの入力	18 ページ
	聴覚療法情報活用加算」を算定する場合		
	(サルビア)		
LIFE 提出について			19 ページ

※ 本書には、異なるシステム(サービス種)の画面を用いて説明している箇所があります。 お使いのシステムやサービス種に読み替えてご覧ください。

- 1. 生活機能チェックシートの入力について
- 1.1. 新様式「令和6年度様式」の入力
 - <u>・通常通り、内容を入力してください。(様式切り替えはありません。)</u>

入力画面は、新様式に対応しています。

新様式に新たに追加された項目については空欄になっています。入力をお願いします。

※バージョンアップ前に登録された「生活機能チェックシート」の内容もすべて新様式で表示 します。

- 2. 個別機能訓練計画書の入力について
- 2.1. 新様式「令和6年度様式」の入力
 - <u>・新様式「令和6年4月様式」を選び内容を入力してください。</u>

※2024 年 8 月からの厚生労働省の新 LIFE の提出は「令和 6 年 4 月様式」での提出に なりますので、<u>必ず「令和 6 年 4 月様式」を選択の上、LIFE 入力を行ってください。</u>

≪新様式の選択箇所≫

 個別機能訓練計画書の選択 利用者番号: 0000000004 33がナ: 欠ホ°ホ° 133 和田老社会売 氏名: たんぼぼ 車部 	②「令和6年4月様式」を選択します。 ※厚生労働省の新LIFEは「令和3年4月様式」 は取込できません。
Q利用者検索 氏名: たんはは 思惑 作成日: 令和・6 ÷年 5 ÷月 10 ÷日 No. 作成日 0001 令和 6年 2月 6日 R3.4	様式: 令和6年4月様式

・既に入力済の様式情報は、新LILFE で追加された項目の入力を行ってください。

今回のバージョンアップ処理により、評価日が「2024年4月1日」以降のものは、 新様式「令和6年度様式」にデータを移行しています。 新様式に新たに追加された項目については空欄になっています。入力をお願いします。

今回のバージョンアップ処理により、作成日が令和6年4月1日以降の計画書は 新様式「令和6年4月様式」にデータを移行しています。 <u>作成日は「令和3年4月様式」の日付を1日後にずらしたものになります。</u> 例)令和6年7月10日に作成のものは、令和6年7月11日になります。 ただし、移行できない項目もありますので、令和6年4月1日以降の計画書については、 内容を確認し、空欄の箇所については入力をお願いします。

- 2.2. 傷病名コードの確認
 - <u>・「傷病名(コード)」の確認を行ってください。</u>

「傷病名コード」がICD10(アルファベットと数字で構成されるコード)で入力している場合は、 「傷病名コード」(厚生労働省の数字7桁)で再入力をお願いします。

[状態・経過]タブの「健康状態・経過」欄

基本情報 状態・経過 訓練目標 言	∥練項目│訓練後対応│	
健康状態・経過		
病名		
傷病名コード: G35	, ICD10(アルファベットと数字で構	構成される マです
多発性硬化症	コート)の場合、新LIFE 対応不ら	-J C 9 。

≪手順≫

ICD10のコードを「傷病名コード」に変更する手順です。

(1)利用者の個別機能訓練計画書を開きます。

[状態・経過]タブの「健康状態・経過」欄を開きます。



ICD10(アルファベットと数字で構成されるコードの場合は、次の手順を行ってください。

(2)「病名」ボタンをクリックし、「傷病名コード選択」をクリックします。

健康状態・経過 (病名) 傷病名コード: G35	「病名」を クリックします。
多発性硬化症 健康状態•経過	
病名 傷病そ <mark>傷病名コード選択(Y)</mark> 多発性も 事例文選択(Z)	「傷病名コード選択」を クリックします。

(3)「傷病名コードの選択」画面が表示されますので、傷病名を入力し「検索開始」をクリックします。該当の病名を選択し、「決定」をクリックします。



(4)「傷病名(コード)欄に、手順(3)で選択したコードが反映されることを 確認します。

健康状態•経過 病名	数字 7 桁の傷病名コードが反映することを 確認します。		
 傷病名コード: 3409005			
多発性硬化症			

(5)「登録」をクリックします。

2.3. ICF コードの確認

<u>・「ICF コード」の確認を行ってください。</u>

「訓練目標」タブの「個別機能訓練の目標」(機能訓練の短期目標、機能訓練の長期目標)「機能」、 「活動」、「参加」の各入力画面について、ICFコードの見直しがあり、廃止となるコードがあり ます。「ICFコード」とコードの内容の再確認をお願いします。

[状態・経過]タブの「健康状態・経過」欄

基本情報 状態・経過 訓練目標 訓練項目 訓練後対応		
個別機能訓練の目標		
┌機能訓練の短期目標(今後3ヶ月)		
機能 ICFコート: b140 b710 b310-399		
注意機能/音声と発話に関連する機能/関節の可動域		

≪手順≫

ICF コードを入れなおす手順です。

- (1)利用者の個別機能訓練計画書を開きます。
- (2)機能の内容を削除します。

基本情報 状態・経過 訓練目標 訓練項目 訓練後対応	
個別機能訓練の目標	
─機能訓練の短期目標(今後3ヶ月) 内容を削	除します。
機能 ICFコード: b140 b710 b310-399	
注意機能/音声と発話に関連する機能/関節の可動域	

(3) [訓練目標]タブの目標欄にある「機能」ボタンをクリックします。
 メニュー「ICF から選択」をクリックします。

基本情報 状態・経過 訓練目標 訓練項目 訓練後対応
個別機能訓練の目標
機能訓練の短期クリックします。
機能 ICFコート":
ICFから選択(I) クリックします。
事例文選択(Z)

(4)「ICF 選択」画面が表示されますので、該当の項目にチェックを入れて、「決定」を クリックします。

🔁 ICF選択		— 🗆 X	
コード 含まれる行為 ☑ 5110 意識の維持・改善 □ 5114 見当識の維持・改善 □ 5130 意欲の維持・由上 ☑ 5710 関節可動域の維持・改善 □ 5730 筋力の維持・改善 □ 5730 筋力の維持・改善 □ 540 呼吸機能の維持・改善 □ 545 運動耐容能の維持・改善 □ 545 運動耐容能の維持・改善 □ 545 運動耐容能の維持・改善 □ 545 運動耐容能の維持・改善 □ 546 167 □ 5810 注意機能の維持・改善 □ 514 記憶機能の維持・改善 □ 5144 記憶機能の維持・改善 □ 5810 880 □ 5410 890 □ 5810 890 □ 5810 890 □ 5810 25 □ 5810 25 □ 5810 26 □ 5810 26 □ 5810 26 □ 5810 26	①該当の項目にチェックを入れます。		
	(2 ا	夬定」をクリックします。	
	 【 / 決	定(2) ×閉じる(2)	

(5)もとの画面に戻りますので、内容を確認します。

個別機能訓練の目標 _「 機能訓練の短期目標(今後3ヶ月)	
機能 ICFコート: b110 b134 b455	
意識の維持・改善/睡眠の維持・改善/運動耐容能の維持・改善	

- (6)他の目標についても同様に(2)~(5)の手順で修正します。
- (7)「登録」をクリックします。

- 3. リハビリテーション計画書の入力について
- 3.1. 新様式「令和6年度様式」の入力
 - <u>・新様式「令和6年4月様式」を選び内容を入力してください。</u>
 - ※2024 年 8 月からの厚生労働省の新 LIFE の提出は「令和 6 年 4 月様式」での提出に なりますので、<u>必ず「令和 6 年 4 月様式」を選択の上、LIFE 入力を行ってください。</u>

≪新様式の選択箇所≫

 ※ リハビリテーション計画書の選択 利用者番号: 0000000003 3ミがナ: アスカロ ナオミサカ・カ Q利用者検索 氏名: あさがお 直 	②「令和6年4月様式」を選択します。 ※厚生労働省の新LIFEは「令和3年4月様式」と 「平成30年4月様式」は取込できません。
計画作成日: 令和 ● 6 ÷ 年 7 ÷ 月 11 ÷ No. 計画作成日 0003 令和 3年 0002 令和 3年 ①作成年月日を入力します。	日様式: 令和6年4月様式 ▼ ・未入力 ・未入力 ③クリックします。 ●様式に町啊(S) 利用者情報 ・有 C 無 ●削除(D) ★閉じる(C)

・既に入力済の様式情報は、新LIFE で追加された項目の入力を行ってください。 今回のバージョンアップ処理により、評価日が「2024年4月1日」以降のものは、 新様式「令和6年度様式」にデータを移行しています。 新様式に新たに追加された項目については空欄になっています。入力をお願いします。

今回のバージョンアップ処理により、作成日が令和6年4月1日以降の計画書は 新様式「令和6年4月様式」にデータを移行しています。 <u>作成日は「令和3年4月様式」の日付を1日後にずらしたものになります。</u> 例)令和6年7月10日に作成のものは、令和6年7月11日になります。 ただし、移行できない項目もありますので、令和6年4月1日以降の計画書については、 内容を確認し、空欄の箇所については入力をお願いします。 3.2. 傷病名コードの確認

<u>・「傷病名」(コード)の確認を行ってください。</u>

「傷病名コード」がICD10(アルファベットと数字で構成されるコード)の場合は、 「傷病名コード」(厚生労働省の数字7桁)で再入力をお願いします。

[希望・状態]タブの「健康状態・経過」欄

希望·状態 心身機能 活動(動	作)
■本人・家族等の希望(本人のし	7EU
■健康状態、経過	
原因疾病	
傷病名コード: <mark>G35</mark>	IC10(アルファベットと数字で構成される
多発性硬化症	□

≪手順≫

ICD10のコードを「傷病名コード」に変更する手順です。

(1)利用者のリハビリテーション計画書を開きます。

[希望・状態]タブの「健康状態・経過」欄を開き、傷病名コードを確認します。

■健康状態、経過	
原因疾病	
 傷病名コード: <mark>G35</mark>	IC10(アルファベットと数字で構成される
多発性硬化症	コード)の場合、新 LIFE 対応不可です。

ICD10(アルファベットと数字で構成されるコードの場合は、次の手順を行ってください。

(2)「原因疾病」ボタンをクリックし、「傷病名コード選択」をクリックします。

■健康状態、経過 原因疾病 傷病名コード: G35	「原因疾病」を クリックします。
多発性硬化症	
■健康状態、経過	
□ <u>県 因 天 病</u> 傷 病 名 コ - 「 <u>傷 病 名 コ - ド 選 択 (X)</u> <u> </u>	「傷病名コード選択」を - クリックします。
多先!E嫂!L 事例文選択(Z)	

(3)「傷病名コードの選択」画面が表示されますので、傷病名を入力し「検索開始」をクリックします。該当の病名を選択し、「決定」をクリックします。



(4)「傷病名コード」欄に、手順(3)で選択したコードが反映されることを 確認します。

■健康状態、経過	数字 7 桁の傷病名コードが反映することを
「原因疾病」	確認します。
(高病名コード: <mark>340900</mark> 多発性硬化症	5

(5)「登録」をクリックします。

- 3.3. ICF コードの確認
 - ・「ICF コード」の確認を行ってください。

「リハ目標」タブの「リハビリテーションの短期目標」「リハビリテーションの長期目標」の 「心身機能」、「活動」、「参加」の各入力画面

ICF コードの見直しがあり、廃止となるコードがありますので、「ICF コード」とコードの内容の 再確認をお願いします。

[リハ目標]タブの「リハビリテーションの短期目標(今後3か月)」欄



≪手順≫

ICF コードを入れなおす手順です。

- (1)利用者のリハビリテーション計画書を開きます。
- (2)機能の内容を削除します。

■リハビリテーションの短期目標(今後3ヶ月)	内容を削除します。
心身機能 ICFコード: b130 b310-399 s810-89 活力と欲動/音声と発話に関連する機能/皮膚及び関連部位の	9 D構造

(3) [リハ目標]タブにある「心身機能」ボタンをクリックします。メニュー「ICF から選択」をクリックします。



(4)「ICF 選択」画面が表示されますので、該当の項目にチェックを入れて、「決定」を クリックします。

繳	ICF選択				— [×
	コード	含まれる行為					
•	b110	意識の維持・改善	①該当の項目にチェックを入				
	b114	見当識の維持・改善					
	b130		れます。				
	b134	睡眠の維持・改善					_
님	b/10	関即リ動域の維持・以後	告				
님	D730	加力の維持の発音					
H	D200	1~1月12歳1日					
H	b440	「軍動耐容能の維持・改善	Ē				
H	b510	基金職下機能の維持・	收盖				
H	Ь́167	言語機能の維持・改善					
	b310-399	構音機能の維持・改善					
	b140	注意機能の維持・改善					
	b144	記憶機能の維持・改善					
	s810-899	皮膚機能の維持・改善					-
	999999999	その他	O F	** - +	1++	-	
				沃正」をクリック	しまり	0	
				\rightarrow			
				(1) 注定(0)	¥ 🛤	1	\sim
				▼ MEQ	A	10-01	

(5)もとの画面に戻りますので、内容を確認します。

┌■リハビリテーションの短期目標(今後3ヶ月)					
心身機能 ICFコード: b110 b280 b455					
意識の維持・改善/疼痛の緩和/運動耐容能の維持・改善					

- (6)他の目標についても同様に(2)~(5)の手順で修正します。
- (7)「登録」をクリックします。

- 4. 「LIFE 連携用 CSV ファイル作成」の入力について
- 4.1. 新様式「令和6年度様式」の入力
 - ・新様式「令和6年度様式」を選び、「LIFE 入力」より、内容を入力してください。
 ※2024年8月からの厚生労働省の新LIFEの提出は「令和6年度様式」での提出になりますので、必ず「令和6年度様式」を選択の上、LIFE入力を行ってください。

FlowersNEXT	LIFE連携用CSVファイル作成	システム名:あさがお	I 環境名:NE)	(T_ENV_01 事	業所名:医療法/	し コンダクト会				— D	\times
出力履歴 設定	バージョン情報 お問い合れ	っせ先 カスタマサポ-	-ト								
									NE	ХТ	
LIFE連携	用CSVファイルイ	「「成								MAG	C
										VV CI	5
対象期間	2024/04/01 -										
×1936747101	2024/04/01			- 17A	に天限						
利用者番号	承	旧者名					10:	赤 夕	/# 5U 7		
13/12 8 9							1快:	× ×	+997		
(
全 あ か さ	たなはまや	らわ 他	🗆 LIFE	く力済みのみ	表示する		利用者	皆更新	全選択	令和6年度樹	● 万津
利用者番号	利用者名	要介護度	科学情報	栄養摂食	口腔衛生	口腔向上	生活機能	個別機能	リル計画		
000000002	菖蒲 勇	要支援 2									. .
000000006	紫陽花 昭二	要介護 2	04/22								
000000012	あやめ 静香	要介護 3									
000000051	あざみ 勝子	要介護1									
000000090	あさがお 直美	要介護2	04/10								
0000000091	あやめ 久美子										
000000093	うめ 悦子										
000000108	石川 介護	要介護 1	04/15				05/10	05/09			
0000000110	石川 支援	要支援 2									. 1
000000117	枯眠 去田									CSVH	カー

<u>・既に入力済の様式情報は、令和6年度様式で変更となった項目の入力を行ってください。</u>

今回のバージョンアップ処理により、すべて、新様式「令和6年度様式」にデータを移行し ています。

新様式に新たに追加された項目については、空欄です。

評価日が 2024 年 4 以降分については、入力をお願いします。

4.2. 傷病名コードの確認

<u>・「傷病名(コード)の確認を行ってください。</u>

「傷病名(コード)」が ICD10(アルファベットと数字で構成されるコード)で入力している場合は、「傷病名コード」(厚生労働省の数字7桁)で再入力をお願いします。

≪対象の画面≫

加算名	画面タブ	入力欄	項目
科学的介護推進体制加算	科学情報	診断名	傷病名(コード)
自立支援促進加算	自立支援	診断名	傷病名(コード)
 ・かかりつけ医連携薬剤調整加算 ・薬剤管理指導情報活用加算 	薬剤情報	診断名	傷病名(コード)

≪手順≫

ICD10のコードを「傷病名コード」に変更する手順です。

- (1)対象の利用者の画面を開きます。
 - 例)科学情報 >「診断名」

科学情報	栄養摂食	口腔衛生	口腔向上	褥瘡情報	排泄支援	自立支援	薬剤情報	& ADL情報			
科学的介	護推進に関す	る評価	新規追加	履歴管理	前回⊐ピー	Flowersから	5取得 化	也様式から取得		1 «訂正モード»	登録
診断名		※施設/道	断・居宅区分が	「1:施設」かつ	科学的介護推進	■体制加算(Ⅱ)	を取得する場	合に必須		※列番	弓:7~8
	島病名コード 335 140	傷病名 多発性砌 緑内障	更化症			特定疾病また	は生活機	能低		新規	
	/	-					,			訂正	
	IC10 (ア コード)	アルファ) の場合	ベット 、新 LI	と数字 [:] FE 対応	で構成す 不可で	される す。				削除	
4	傷病名 特定疾病また(は生活機能低	下の直接の原		0:対象外	▶ 1:対象]		決定	戻る	

(2)病名を選び、「訂正」をクリックします。

診断	名	※施設/通所・居宅区分が「1:施設」」	②「訂正」を	
	傷病名コード	傷病名	特定疾病または生活機能低	クリックします。
	G35 H40	参発性硬化症 緑内障		
		(①病名を選択します。	訂正

(3)「検索」ボタンをクリックします。

傷病名(コード) *	G35	※傷病名コード	決定
傷病名	多発性硬化症	「検索」をクリック	
特定疾病または生活核	機能低下の直接の原因	します。 0: 対象ケーエ: 対象	

(4)「傷病名コードの選択」画面が表示されますので、傷病名を入力し「検索開始」をクリックします。該当の病名を選択し、「決定」をクリックします。



(5)「傷病名(コード)欄に、手順(4)で選択したコードが反映されたことを 確認し、「決定」をクリックします。

数字7桁の傷病名コードが反映したことを 確認します。	
傷病名(コード) ★ 3409005 Q 検索 ※傷病名コード 傷病名 多発性硬化症	決定
特定疾病または生活機能低下の直接の原因 0 0:対象外 1:対象	「決定」を クリックします。
新様式にて新しく追加された項目 については入力してください。	

- (6)他の病名が ICD10のコードの場合は、同様に(2)~(5)の手順で修正します。
- (7)「登録」をクリックします。

5. 一体的取り組みの入力について

5.1. 個別機能訓練加算皿を算定する場合

なのはなⅠ・Ⅱ(入所のみ)

各画面の「リハ・個別機能、栄養、口腔の一体的取り組み」にチェックを付けてください。 <個別機能訓練計画書の場合>

😋 個別機能訓練計画書	-		×
設定(M) 取り込み(T) LIFE入力チェック(L)			
^{9/#*#* 13]} 利用者番号: <u>0000000004</u> 氏名: たんぼぼ 恵美子	前回コピー A771ル保存 A印刷(P) 日登録(S)	Ⅻ	:Z(C)
作成日: 令和 ▼6 ⇒ 年 7 ⇒ 月 11 → 日 マリハ・個別機能、栄養、	口腔の一体的取り組み 要介護度: 要介護5 🥥 🥒		
計画作成者: 福祉 加奈子 ■ 職種: その	の他 -		
基本情報│状態・経過│訓練目標│訓練項目│訓練後対応│	チェックを付けて		
前回作成日: 令和 🔽 6 🕂 年 3 弐月 6 弐日 🚍	ください。		

<生活機能チェックシート>

🔃 生活機能チェックシート	— 🗆 X
設定(M) LIFE入力チェック(L)	
7カカវ tネ 利用者番号: 0000000001 氏名: あさがお 直美	前回コピー ▲ファイル保存 ▲印刷(P) 日登録(S) ★閉じる(C)
評価日: 令和 ▼ 6 ÷ 年 7 ÷ 月 16 ÷ 日 要介護度: 要支援1	Q 🖉
評価開始時間: 10 🕂 : 0 🕂 評価終了時間: 11 🕂 : 15 🕂	▶ リハ・個別機能、栄養、口腔の一体的取り組み
評価スタッフ: 介護 四郎 ▼ 職種: 理学療法	
	チェックを付けて
	くたさい。

<LIFE 連携用 CSV ファイル作成>

「栄養摂取」タブ

圓 LIFE入力	— D	×
利用者名: 000000004:たんぼぼ 恵美子 💽 < >	閉じる	
科学情報 栄養摂食 口腔衛生 口腔向上 褥瘡情報 排泄支援 自立支援 薬剤情報 ADL情報		
栄養・摂食嚥下スクリーニング・ アセスメント・モニタリング 新規追加 履歴管理 前回コピー Flowersから取得 列番号:6~16 《新規モード》	登録	
実施日 * 2024/07/12 • ※加算算定月内の日付 LIFEサイト(厚労省)に 「1:有り」を入力してく		^
リハ・個別機能、栄養、口腔の一体的取り組み * 1 0: 無し 1: 有り たさい。		
施設/通所·居宅区分 * 2 1:施設 2:通所·居宅		

「口腔衛生」タブ

LIFE入力	— 🗆 X
利用者名: 000000004:たんぽぽ 恵美子 🔍 < >	閉じる
科学情報 栄養摂食 口腔衛生 口腔向上 褥瘡情報 排泄支援 自立支援 薬剤情報 ADL情報	
ロ陸衛生管理加算 新規追加 履歴管理 前回コピー Flowersから取得 列番号:7~9 《新規モード》	登録
評価日 * 2024/07/12 ▼ * * * 2024/07/12 ▼ * * * * * * * * * * * * * * * * * *	^
リハ・個別機能、栄養、口腔の一体的取り組み * 1 0: 無し 1: 有り ださい。	
病名等	
現在:4/1	.00文字

5.2. リハビリテーションマネジメント加算(ハ)を算定する場合

あやめ・たんぽぽ(通所)

各画面の「リハ・個別機能、栄養、口腔の一体的取り組み」にチェックを入れてください。 <リハビリテーション計画書>

総 リハビリテーション計画書(アセスメント)(令和6年4月様式)		※アセスメント画面のみ ×				
設定(M) 取り込み(T) LIFE入力チェック(L)	チェックをいわてくだ					
^{9州神:131} 利用者番号: 0000000004 氏名: たんぼぼ 恵美子		保存 AFF AFF AFF AFF AFF AFF AFF AFF AFF AF				
計画作成日: 令和 🔍 6 🕂 年 7 🕂 月 15 🕂 日 🛛 📿 🖯 : 🗆		要介護度: 要介護5 📃 🥥 🍠				
評価日: 令和 🗨 6 📑 年 7 📑 月 15 📑 日 🔽 リハ・イ	圓別機能、栄養、口腔の一体的取り組み					
リハ担当医: 担当:	• ()				
希望·状態 心身機能 活動(動作) 活動(ADL) リハ目標 リハ方針 特記事項 活動(IADL) 環境因子 社会参加 活動と参加						

<LIFE 連携用 CSV ファイル作成>

「栄養摂取」タブ

國 LIFE入力	— D	×
利用者名: 000000004:たんぽぽ 恵美子 💽 < >	閉じる	
科学情報 栄養摂食 口腔衛生 口腔向上 褥瘡情報 排泄支援 自立支援 薬剤情報 ADL情報		
栄養・摂食嚥下スクリーニング・ アセスメント・モニタリング 新規追加 履歴管理 前回コピー Flowersから取得 列番号:6~16 《新規モード》	登録	
実施日 * 2024/07/12 2024/07/12 1: 有り」を入力してく		^
リハ・個別機能、栄養、口腔の一体的取り組み * 1 0: 無し 1: 有り ださい。		
施設/通所·居宅区分 * 2 1:施設 2:通所·居宅		

「口腔衛生」タブ

LIFE入力	— 🗆	×
利用者名: 000000004:たんぽぽ 恵美子 🛛 🔍 < >	閉じる	
科学情報 栄養摂食 口腔衛生 口腔向上 褥瘡情報 排泄支援 自立支援 薬剤情報 ADL情報		
ロ陸衛生管理加算 新規追加 履歴管理 前回コピー Flowersから取得 列番号:7~9 《新規モード》	登録	
評価日 * 2024/07/12 · * ^{M算算定月内の日付に該} LIFEサイト(厚労省)にて 「1:有り」を入力してく		î
リハ・個別機能、栄養、口腔の一体的取り組み * 1 0: 無し 1: 有り ださい。		
病名等		
現在:4/1	00文字	

5.3. 特別診療費「理学療法、作業療法、言語聴覚療法情報活用加算を算定する場合

サルビア(入所)

各画面の「リハ・個別機能、栄養、口腔の一体的取り組み」にチェックを付けてください。 <リハビリテーション計画書の場合>

🏨 リハビリテーション計画書(アセスメント)(令和6年4月様式)	<u> </u>
設定(M) 取り込み(T) LIFE入力チェック(L)	
利用者番号: 0000000062 氏名: たんぼぼ 恵美子	
計画作成日: 令和 ▼6 → 年 7 → 月 15 → 日	区分: 口入院 口外来/口訪問口通所/区入所 要介護度: 要介護6
評価日: 令和 🗸 6 🕂 年 7 📑 月 15 🕂 日	🔽 リハ・個別機能、栄養、口腔の一体的取り組み
リハ担当医: 担当:	
希望·状態 心身機能 活動(動作) 活動(ADL) リバ	目標 リハ方針 チェックを付けて 社会参加 活動と参加
	ください。

<LIFE 連携用 CSV ファイル作成>

「栄養摂取」タブ

國 LIFE入力	- 0	×
利用者名: 000000004:たんぽぽ 恵美子 💽 < >	閉じる	
科学情報 栄養摂食 口腔衛生 口腔向上 褥瘡情報 排泄支援 自立支援 薬剤情報 ADL情報		
栄養・摂食嚥下スクリーニング・ アセスメント・モニタリング 新規追加 履歴管理 前回コピー Flowersから取得 列番号:6~16 《新規モード》	登録	
実施日 * 2024/07/12 * *加算算定月内の日付 LIFEサイト(厚労省)に 「1:有り」を入力してく		^
リハ・個別機能、栄養、口腔の一体的取り組み * 1 0: 無し 1: 有り ださい。		
施設/通所·居宅区分 * 2 1:施設 2:通所·居宅		

「口腔衛生」タブ

ILIFE入力	— 🗆 X
利用者名: 000000004:たんぽぽ 恵美子 💿 < >	閉じる
科学情報 栄養摂食 口腔衛生 口腔向上 褥瘡情報 排泄支援 自立支援 薬剤情報 ADL情報	
ロ陸衛生管理加算 新規追加 履歴管理 前回コピー Flowersから取得 列番号:7~9 《新規モード》	登録
評価日 * 2024/07/12 ・ *加算算定月内の日付に語 LIFEサイト(厚労省)にてで 「1:有り」を入力してく	^
リハ・個別機能、栄養、口腔の一体的取り組み * 1 0:無し 1:有り ださい。	
病名等	
現在:4/	100文字

6. 提出について

2024 年 4 月~2024 年 8 月評価分および 2024 年 9 月評価分については<u>遡り提出期間の</u> 期限である 2024 年 10 月 10 日までに新 LIFE にて提出をお願いします。



※2024/7/31 は、メンテナンスのため、LIFE は利用できません。

7. CSV ファイル作成方法について

遡り提出期間に、2024 年 4 月~2024 年 8 月評価分をまとめて提出する場合は、 対象期間を指定して出力することができます。

FlowersNEXT 出力履歴 設定	LIFE連携用CSVファイル作成 パージョン情報 お問い合れ	システム名:あさがお oせ先 カスタマサポ・	環境名:NE> -ト	(T_ENV_01 事)	業所名:医療法人	、コンダクト会				– 🗆 X
LIFE連携用CSVファイル作成 Flower								Wers		
対象期間	2024/04/01 🗸 🔿	- 🗹 2024/08	/31 🗸	☑ 予詞	主実績 実績					
利用者番号	利	用者名					検	索条	件クリア	
あ_か	期間を指定し	てくださ	□ LIFE7	し力済みのみ	表示する		利用	皆更新	全選択	令和6年度様式 ▼
利用者番号	ι		科学情報	栄養摂食	口腔衛生	口腔向上	生活機能	個別機能	リル計1 ^	
000000002	菖蒲 勇	要支援2	07/12							LIFE 7 T
000000004	たんぽぽ 恵美子	要介護 5	07/11				07/10	07/11		
000000006	紫陽花 昭二		04/22							
000000007	すみれ 和子	要介護 3	05/14							
800000008	こすもす 博		05/15							
000000011	やまぐわ 勝	要介護 4	06/11							
000000012	あやめ 静香	要介護 3	07/09							
000000013	もみじ 勲	要介護4	06/18							
000000014	土筆 智子	要支援2	06/18							an utat
000000015	すみれ 和子	要介護1	07/25							CSV出力
0000000016	なのはな 清	要介護4	06/19							

※ただし、8月評価分を含める場合は、9/1~9/10に提出してください。 8月提出時に、未来の評価日の提出はできません。 (以下余白)

ご案内は以上です。

<お問い合わせ>

ご不明な点等がございましたら、サポートセンターまでお問い合わせください。 TEL 0120-036-653 弊社ホームページでも、お問い合わせを受付しております。 システムより「カスタマサポート」をクリック、またはQRコードをスキャン



製造・販売:株式会社コンダクト